

## 令和4年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立志茂田中学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

- ・漢字検定や校内漢字テストを通じて漢字力の向上を図った結果、第2学年においては成果が見られた。
- ・課題作文やテストなどの論述問題への取組を通して、第2学年、第3学年において書く力の向上が顕著に見られた。

#### (2) 課題

- ・論理的な文章の表現力向上を目指し、論述問題に積極的に取り組んできたが、文章全体と部分との関係を注意しながら内容を捉える力においては課題が残った。
- ・第3学年では、基本的な漢字の書き取りにおいて昨年度を下回り、漢字力向上という面で課題が残っている。

### 2 大田区学習効果測定の結果分析

#### (1) 達成率（経年比較）

	令和4年度結果	令和3年度結果	令和2年度結果
第1学年	例年の傾向であるが聞き取り問題の正答率が低い。	/	/
第2学年	知識・技能の観点において前年度を上回った。 他の観点においても目標値を上回っている。	聞き取り問題の正答率が低い。 漢字を書く力、読む力の正答率が低い。	/
第3学年	書く力の観点において目標値を大きく上回った。 漢字を書く力において前年度を大きく上回った。	知識・技能の観点において目標値を下回った。	記述項目において前年度よりも下回った。

#### (2) 分析（観点別）

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
第1学年	漢字の読み書きや言語事項については目標値を上回っているが、聞き取る力については目標値を下回っている。	説明的文章の読み取りについては目標値を上回っている。	全体的に目標値を上回っており、主体的に学習に取り組む態度は身に付いていると思われる。

第2学年	漢字の読み書きを始め言語事項の項目はいずれも目標値を上回っている。	説明文や文学作品の読み取りについては目標値を上回っている。読み取った内容を明確に表現することに若干苦手意識がうかがえる。	全体的に目標値を上回っており、主体的に学習に取り組む態度は身に付いていると思われる。
第3学年	漢字の書き取りに関しては目標値を上回っている。	文学的文章の読み取りについては目標値を上回っているが、文章を読んで理解したことを知識や経験に結びつけて書く力が大きく下回っている。	全体的に目標値を上回っているものの、進んで文章を書くという部分において苦手意識をもっている生徒がいると思われる。

### 3 授業改善のポイント（観点別）

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
第1学年	漢字の読み書きや語彙を豊かにする指導をデジタル教科書やタブレットを利用して引き続き行う。 話の内容を正確に聞き取る力を養うため、普段からメモをする習慣を付けさせ、聞き取りテストも継続的に行う。 必要に応じて個別補習を行う。	書く力を養うために自分の考えを言葉に書く練習や語彙力の向上のための作文指導を一人一人に行う。	漢字検定の受検奨励を行い、日常的生活言語を大切にす姿勢が身に付くような授業を行い、国語に対する関心を高める。
第2学年	漢字力や文法事項についてデジタル教科書やタブレットを活用し、基礎の定着を図る。	読み取った内容を明確に表現する能力を養うため、作文指導を計画的に行い、生徒同士で推敲し合うことで自分の文章を見直す習慣をつける。	日頃の授業の中で、日常生活に活かせる国語を意識させる授業を心掛け、学習意欲の更なる向上を目指す。
第3学年	既習の言語事項について、デジタル教科書、タブレットを活用し、繰り返し学習を行う。 学習意欲を高められるような小テストを定期的に行い、基礎の徹底的な定着を図る。	文章を書くという苦手意識を克服するために、語彙力の向上と身近な題材から書く課題作文や小論文指導を行う。	国語の学習が、今後の日常生活の中で大切な能力になることを自覚させ、今後の日常生活に活かせる授業を創造する。